

株式会社ミライ菜園の開発供給実施計画の概要

適期の予防的防除を支援する病害虫予測AIと農薬提案AIを統合した防除DXアプリ

2025年10月認定

<取組概要>

独自開発の病害虫生態モデルに基づき、気象情報等から病害虫の発生を予測することで適期の予防的防除を支援するAIと、病害虫の薬剤抵抗性管理等に配慮して最適な農薬ローテーションを提案するAIが一体となった防除DXアプリの開発及び供給

<申請者名（代表者）>

株式会社ミライ菜園

<計画の実施期間>

5年間

<本技術による生産性向上の効果>

- 「農作業共通」のうち「衛星やドローン等を用いた農産物の生育、土壌及び病害虫等のセンシングの結果等に連動した農作業の省力化又は高度化に係る技術」により労働時間20%削減に資する技術

水田作、露地野菜、果樹の予防的防除作業に係る労働時間の削減

<活用する支援措置>

日本政策金融公庫の長期低利融資

<開発技術のイメージ>



- ・病害虫生態モデルと気象情報で、ユーザーからの情報提供が限定的でも予測が可能
- ・市町村単位の予測精度
- ・6日先までの発生リスク予測

対象作物：露地なす、ホウレンソウ、レタス、白菜、にんじん

※水稲、キャベツ等13品目について開発済み

- ・RACコードの重複を回避し、ユーザーの散布履歴等から地域で入手しやすい農薬を提案

対象作物：水稲、キャベツ、ブロッコリー、ねぎ、玉ねぎ、かんきつ、大根、とうがん、露地なす、ホウレンソウ、レタス、白菜、にんじん

最適なタイミング、農薬で対処